



柳川合同新聞

グループ版 2024.1.15

柳川合同新聞

2024.1.15

2024年1月15日発行
発行：株式会社 柳川合同
<https://ygu.co.jp>

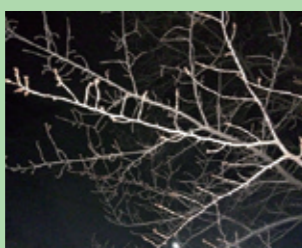
第176号



WV通信 松内 大生
お疲れ様です。ウェアハウスビレッジの松内です。あけましておめでとうございます。
最近寒くなって、起きるのが物凄く辛く、倉庫内も物凄く寒いです。私事です、最近コンテナが増えてきて、コンテナ作業をしていると段々体が温まってきます。体を動かすのが好きなので、コンテナおろしをしているとストレス発散にもなります。



なにわ通信 岩本 清美
新年あけましておめでとうございます。なにわ営業所の岩本です。新しい年が始まりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。桜の木も、寒さに負けずに4月の満開の頃にに向けてすでに芽吹いて頑張っています。皆様も体に気を付けて、寒さを乗り切ってください。



佐賀通信 秋山 祐子
12月12日には、2023年を表す文字として多くの票を集めた「税」が輝かれました。皆様にとって2023年どんな年だったでしょうか。こんにちは、秋山です。
当日は田中さんと「今年は大谷くんよね～」なんて言って談笑したものです。確かに、一年中大谷選手の話題が尽きなかったですね。今朝は「大谷選手からの贈り物のグローブが全国の小学校に続々と届いています」とニュースが伝えておりました。全小学校が対象だったのですね。思ったとしても実行するってすごい、と思いました。
グローブとともに添えられていたメッセージも公開されていました。その内容もまた、良かったですね。私も、何かしらのメッセージを受け取りましたよ・・・！
自分がチカラをもっていたらそんなことが出来る人でありたい、チカラをもっておらずとも自分できることを繋げていけたら、とも思いました。(業種柄、どこからどうやって配送されて届けられているのだろう、配送料どれくらいだろうとも思いました！)
新しい年を迎えました。社長が年頭に「3日坊主も100回したら300日」とよく仰いますが、最初聞いた時は目から鱗で、今でも好きな言葉です。途切れてしまってもまた思い直してとりかかると、思い立ったことはとりあえずやってみる、具のある、実りある一年にしていきたいと思えます。2024年も佐賀営業所一同、宜しく願い致します。今年も皆様にとってよい一年となりますように。



赤坂通信 佐藤 孝高
久々に自家用車のフロントガラスが凍り付いて慌てて車の冬支度をした佐藤です。こんにちは。
今年は暖冬らしいですが、1回は大雪が来る気がしています。チェーンの確認はしたので、あとはバッテリーが交換時期じゃないかと思うので早めに交換しようと思っています。
それはさておき、11/23に共配便の担当ドライバーさんを中心に、テールゲートリフターの講習を本社にて受けていただきました。法改正があり、2月からは講習を受けていないとゲートの利用が出来なくなるので、特によく使う方たちに集まっていただきました。ゲート使用時の注意事項や運用方法、事故事例などを座学と実車を用いて学びます。
実際にゲートから落下して頭を強打した方が亡くなったり、かご台車ごと落下して間に挟まれて亡くなった方もいらっしゃるようで、便利な反面、危険も伴う作業であることがわかりました。
2月からですので、もしゲートを使うのに講習を受けていない方がいらっしゃいましたら、各営業所の配車担当者などに確認をしましょう！



関東通信 横山 恵子
皆さんお疲れ様です。湘南営業所、事務スタッフの横山です。
12月9日、昨年に引き続き、湘南30kmウォークを行いました。当日は曇一つない晴天に恵まれ、12月とは思えないほど暖かい日となりました。
今回は湘南の人気スポット江の島を散策し、湘南の潮風を感じながら海岸を歩き、途中サザンビーチで昼食をとって湘南営業所まで歩くコースを用意いたしました。富士山も眺められ、皆さん軽快にコースを歩かれていました。江の島では、神社を巡りながら裏江の島へ向かい、岩屋という洞窟に入り、帰りは江の島入り口までべんてん丸に乗船いたしました。
皆さんも是非、江の島へ癒されに来てください！



新年明けましておめでとうございます。



社長あいさつ
昨年皆さんが頑張ってくれたおかげで、無事に新年式を迎えられています。今年は初めて講堂で新年式を行うことができました。こういったことをやりたくて作ったので、よかったなと思っています。
去年のテーマは「情熱を持って生きよう」でしたが、いろんなことがありました。何をやるにも気持ちが入ってなかった人は結果が出ていませんでした。気持ちが入っている人は伸びていきます。どんなに嫌なことがあっても、進んでいかなければいけません。嫌なこと・良いことが同じくらいあっても、嫌なことだけが印象に残ります。仕事の結果に神・仏はありません。去年、柳川合同グループで大きな事故が発生してしまいましたが、しなければいけないことをやっていたことが原因だと思っています。
年始に日航機の事故がありました。日航機のパイロットは暗くて海保機が見えにくく、まさかそこにいるとは思わなかったと思います。どうしてもそこにはいないのが当たり前になり、事故が起こると思わなかったと思います。安全を考えると、思い込みではなく、「もしかしたら」という気持ちを常に持っていれば事故はなくなっていくと思います。
地震も起きています。我々の中で会社に当てはめて考えてみると、万が一本社が被災した場合は関東で、関東が被災した場合は本社でカバーしましょう。生きていればなんとかなりますので、命を落とさないようにしましょう。今年の干支は甲辰（きのえたつ）です。「甲」は兜や甲冑、「辰」は龍をイメージする人が多いと思いますが、変革・転機・激動の年と言われています。干支は60年で一周しますが、60年前の甲辰はオリンピックの年、120年前は日露戦争の年でした。
去年はコロナが終わって荷物が動かなくなりました。今年は2024年問題で、トラックが足りない状況になるなど、混乱が起こるのではないかと思います。改善基準違反をどう対策するのか、皆で考えていきましょう。
柳川合同グループは今年で70周年を迎えます。記念碑を建て、定年退職された方やご家族も呼んで食事会をしようと思っています。社長になって22年目ですが、会社がなくなると思ったことが今までに二度ほどありました。しかし、運よくここまで来ることができました。どの場面でもどの方が欠けても今の結果にはなっていないいつも思います。いつまでも運がいい会社で居続けたいと思っています。そのためにも、笑顔で健康でやっていきましょう。また、みんなで勉強し合ひましょう。運送業界の中での一番ではなく、全産業の中での一番を目指してやっていかなければいけないと思っています。教える育つの教育ではなく、共に育つの共育を中心に行っていこうと思っています。厳しいことも言うかもしれませんが、一年経ったときに満面の笑みでいられるようにしましょう。今年も一年間よろしくお祈りします。



柳川合同グループ
今年のテーマは

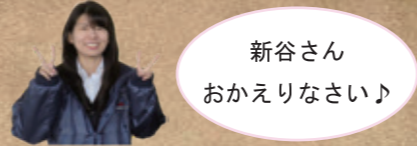
笑顔でいこう

生きるとは
燃ゆることなり
いざいざ
進まん この道
わが燃ゆる道



～留学体験談 その1～

ウェアハウスビレッジ 新谷和紗さん



新谷さん
おかえりなさい♪

皆さま、ご無沙汰しております、新谷です。

昨年8月～11月の4ヶ月間、会社を休職し、イギリスへ留学に行っていました。新しい環境に身を置いて自分の可能性に挑戦したい、海外へ飛び出して違う世界を見たいと思ったのがきっかけです。また、個人的に叶えたい人生の夢があったので、行くなら今しかない！と思い、決断しました。今回は、学校の様子や、海外で感じた日本についてお話しします。



中世にタイムスリップしたかのよ
うな街並みです

私が滞在したチェスターという街は、ローマ時代に築かれた城壁が街を囲む城郭都市で、中心

部はチューダー様式の美しい建物が並び、中世の面影を残しています。そんな歴史ある街でホームステイをしながら、平日は語学学校に通



城壁の上を歩くことができます

いました。クラスメイトは多国籍で年齢層も幅広く、それぞれバックグラウンドが違えばイギリスに

来た目的もさまざまです。例えば、サウジアラビア人のクラスメイトは今年、イギリスの大学に入学予定とのこと。サウジアラビアでは、

国が英語教育に力を入れており、留学支援をしているそうです。また、戦争から避難してきたウクライナ人のクラスメイトもいました。母国では弁護士だったそうですが、言葉の壁もある異国の地で仕事を探するのは大変だと話していました。いくらメディアで情報を得ていても、実際に目の前にいる本人から話を聞くと、より現実的に、身近に感じられました。



街のシンボルである時計台、
イーストゲート・クロックです

さて、授業はというと、決して簡単なものではありませんでした。環境問題や人間関係、食文化、歴史、未来、スポーツ、犯罪など、週ごとにテーマが変わり、それについて皆で話し合うのですが、これがなかなか自分の意見を言うのが難しい…。

「Why?」と聞かれても答えられなかったり、ほかのクラスメイトの勢いに圧倒されたりもしました。よく発言するヨーロッパや中南米諸国の生徒に比べ、やはり日本人や韓国人の生徒は大人しいようで、「国民性もあるだろうけど、もっと積極的にいっていいよ」と先生がアドバイスしてくれました。徐々に慣れていきましたが、日頃から何事にも自分の意見をしっかり持つこ

と、そして必要なときにはそれを主張することも大事だと思いました。授業を通して各国の文化を知れたのは、とても興味深かったです。

放課後や休日は、学校や地元のアクティビティーにも参加しました。たくさんの人と出会う中で私が感じたことの一つが、日本に対して好印象を持っている人が多いということです。自己紹介をするたびに、「Wow!とJapaaaan!」親しみを持って接



学校前で友達との集合写真

してくれました。礼儀正しい性格、日本の技術、食文化、ポップカルチャーなど、よいイメージが定着しているようです。日本語を勉強しているという人も何人かいました。ホームステイ先が一緒だったチェコ人の友達もその一人で、いつか日本でアニメーションを学びたいと話していました。そういうふうに影響を与え、世界でも絶大な人気を誇る日本の文化といえば、漫画やアニメです。メジャーなものからマイナーなものまで、皆かなり詳しく、私のほうが会話についていけないことも…(笑)。一番人気だった作品はワンピースで、スペイン人の友達はいつもTシャツを着ていました。街中にはポケモンやドラゴンボールをはじめとしたキャラクターグッズの専門店があり、どこの本屋にもMangaのコーナーが必ずありました。

根強い人気です。

また、面白いと思ったのは、1970～80年代の日本のシティポップです。チリ人の友達が「真夜中のドア～Stay With Me」や「フライディ・チャイナタウン」を歌い始め、皆でカラオケのような雰囲気になったことがありました。私でさえあまり知らない曲なのに何で知っているのか尋ねると、「めちゃくちゃ有名だよ！知らないの?!」と逆に驚かれました。(ちなみにその子はまだティーンエイジャーです。)



元教会のバブにも行きました

確かに、少し前にシティポップが海外でも流行ったという話は聞いたことがありましたが、遠く離れた南米までも…?!とちょっと感動しました。ソーシャルメディアや音楽・動画配信サービスの普及により、他の国の文化をいつでもどこでも簡単に共有できるようになった今の時代。国境や世代を超えて、日本のポップカルチャーが愛されていることを改めて実感しました。また、多くの人が日本のことを好きだと言ってくれるのはとても嬉しく、日本人であることに喜びを感じた瞬間でもありました。

今回は、文化の違いや旅の話をしたいと思います。つづく。

★ Thank you ★

～2024年所信表明～



辻専務取締役

今年も無事に迎えることができたことに感謝します。

能登半島大地震や日航機の事故が起き、世の中のことでなく、身近なこととして捉えられたかと思います。日航機の事故は運送と重なる部分がありました。ヒューマンエラーは徹底してなくしていきましょう。70周年を迎えるにあたり、いい年にしていきたいと思いますので、管理者側だけでなく、全員で取り組んでいきましょう。



池田常務取締役

お正月から地震、事故、火災など、想定していない事故が発生し、普段からの心構えが大きく変わって来ると感じました。

柳川合同は、創立100年後には最強最優の会社になることを目標としています。最強の会社とは、当たり前前に挨拶ができる人・当たり前前にゴミを拾う人・人に優しくできる人の集まりだと思います。そういった気持ちを持って、選ばれる会社になっていきましょう。



山田取締役部長

石川県の地震、日航機の事故があり、交通事故や品質事故について考えてみました。日航機の事故では、乗務員が年に1度8時間の避難訓練を行っていたり、乗客が落ち着いて対応したことで、日航機から全員が救出できました。普段から学習・教育をしていないと、実践が難しいと思います。

遅れている廃校や廃工場の稼働を進め、営業面では10営業所の倉庫の空きをなくすための誘致活動を行っていきます。



黒田部長

お盆から本社に戻り、4ヶ月が経ちました。昨年は燃料の高騰・車両事故など、厳しい状況で悔しい思いをしました。2024年問題で新たな課題もありますので、1人1人が理解・改善していきましょう。

最も大切なのは「安全」ですので、安全に対するルールを守っていけるよう、私が率先してやっていきます。法令順守・社内ルールを守るなど、チームとして安全を積み重ね、笑顔でいられるように協力し合って行動していきます。



<お知らせ>

“1月徹底事項” シートベルト着用の徹底

“2月徹底事項” 指差呼称の徹底

SNS更新中☆